



夢の星新聞 《3年生》

2025年8月1日（金）

発行 宇佐キャンパス

8月号 編集人：藤井・矢野

8月号

宇佐市高校生議会、会長、副会長、大活躍！！



7月23日（水）、宇佐市高校生議会が開催されました。晟也の号令で、一同「礼」をして、質疑が始まりました。最初の質問者は晟也。宇佐市の小中学校における「ネットリテラシー教育」についてと、フリースクール等利用児童生徒の「支援金制度」について質問しました。続いて謙心が、今年10月から放送予定の宇佐神宮を舞台にしたアニメ「こめかみっ！ガールズ」のPRについて質問。謙心は、昨年に引き続きの登壇でしたが、2人とも、宇佐市の学校教育課長や観光・ブランド課長に対して 多少の緊張はあったものの落ち着いて発言してくれて

いました。2年生の永遠くん、1年生の康介くんも、上級生2人に倣って、堂々と質疑を実施してくれました。手前味噌ではありますが、宇佐市内の5つの高校の中で、一番彼らの質問が良かったと思います。議会の様子が、youtubeにUPされていますので、彼らの雄姿を見てあげてください！ 晟也、謙心、お疲れ様でした！ youtubeはこちら [宇佐市高校生議会 - YouTube](#)

卒業生の柳川珠樹くん、進学した専門学校で

難関資格を多数取得して、希望の就職先に内定！

一昨年卒業した柳川珠樹くんは、KCS大分情報専門学校に進学し、入学後わずか5か月で、国家資格である「基本情報技術者試験」をクリアし、その後「情報セキュリティマネジメント試験」、「オラクルマスター（シルバー）」を取得し、そして先月、実務経験者が対象の、難関情報処理技術者資格「応用情報技術者試験」に合格し、現在は、その更に上位資格である「情報処理安全確保支援士試験」にチャレンジしています。そんな彼は、既に自分の希望するIT企業への内定を勝ち取りました！ もともと、パソコンを触るのが大好きだった彼ですが、高校在学時、アドテック（株）でアルバイトをしており、そのまま就職することも考えていました。しかし、社員の方から「IT系の資格をできるだけたくさん取得してから入社を考えても遅くはない」と言われたことがきっかけで、専門学校への進学を決めました。専門学校に入学した彼は、IT系の資格取得はもちろんですが、たくさんのパソコン好きの仲間と出会い、IT業界についての知識を得ることで、視野が広がり、自分が本当にやりたいことは何なのか？を見つけることができたのだと思います。皆さんも、彼のように、自分が本当にやりたい！と思えるものを見つけ続けて行って下さい！



担任から、ひとこと

【戦争を知る、平和を願う】

学校訪問で日出方面へ向かう途中、「人間魚雷・回天」の大神訓練基地跡に立ち寄りしました。実物大の回天模型を目の前にし、その大きさと重さに言葉を失いました。これは敵艦に体当たりするための兵器で、実際に乗っていたのは、今のみなさんと同じくらいの若者たちです。彼らは家族や夢を残し、戻らぬ覚悟で海へ向かいました。今年は戦後80年。戦争を経験していない私たちだからこそ、あの時代に何があったのか、自分たちはどう生きるべきかを考える必要



があります。過去を知り、今の平和のありがたさを実感し、自分の未来と社会に目を向ける—そんな時間を少しでも持ってほしいと思います。

副担任から、ひとこと

湊都くん、寝返りできるようになりました！

2月15日生まれの湊都くん。生後4か月ちょっとで、ようやく、寝返りができるようになりました！寝返りができた後のドヤ顔。足をバタバタさせながら、何をしゃべっているのか、キャッキャキャッキャと、笑っています！きっと皆さんにもこんな時期が



あったんだろうなあ。いつまでもこの笑顔を忘れずに、成長し続けて欲しい。これは、子どもの親であれば、誰もが思うことだと思います。皆さんも、少しずついいので、できることを増やして、笑顔を振りまいて下さいネ（＾＾）/